

CONTENTS

巻頭言：総合情報センター長から新入生の皆さんへ	表紙
総合情報センターの活動について	2 3
APUライブラリー紹介	4 5
Welcome to RAINBOW	6 7
『RUNNERS』(立命館大学学術情報システム)が 新しくなりました!	
2000年度開館・開室時間	8

総合情報センターだより

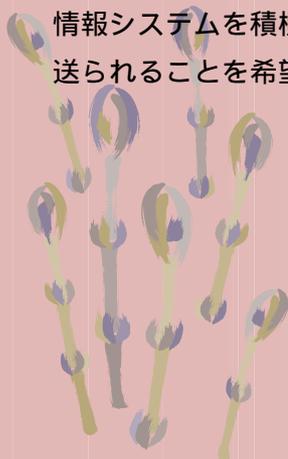
新入生の皆さん、入学おめでとうございます。

立命館大学における図書館機能を担う施設には、衣笠キャンパスに図書館と修学館、びわこ・くさつキャンパスにメディアセンターとメディアライブラリーなどがあり、また立命館アジア太平洋大学にはAPUライブラリーがあります。蔵書冊数は、3キャンパスをあわせれば約210万冊にもなり、この他に雑誌や新聞、また電子ジャーナルを含む多様な学術情報データベースを有しています。これらの学術情報は、インターネットを介して自宅や下宿からも文献の所在調査や情報検索・入手ができます。

一方、学内には4,000台以上の端末がネットワークに接続されており、電子メールや電子掲示板、またインターネットを利用することができ、ネットワークを介して様々な情報の収集や情報発信ができます。各種情報サービスの詳細は総合情報センターのホームページにありますが、常に内容が変化していますので、日頃からホームページを見るようにしてください。

総合情報センターは、皆さんがこの様な学術情報や情報システムを積極的に活用し、充実した学習生活を送られることを希望します。

立命館大学総合情報センター長
濱川 圭弘



総合情報センターの活動について

総合情報センターとは

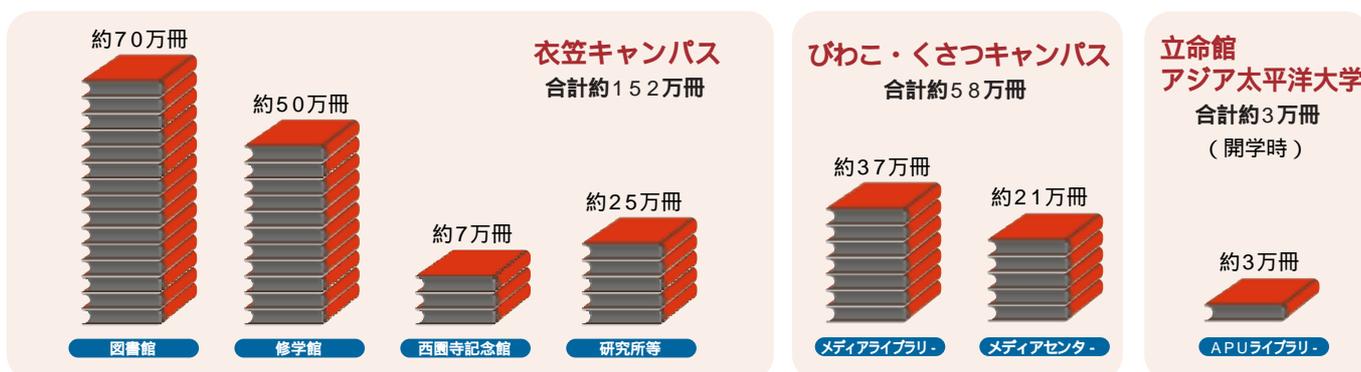
今日の急速な情報処理技術、情報のデジタル化、またインターネットの地球規模での発達により、大学の教育・研究をとりまく環境は大きく変化してきています。こうしたなか、立命館大学では、1998年4月から、それまでの図書館機能（学術情報部門）と情報システムの管理運用・支援（情報システム部門）を担っていたそれぞれの組織を統合し、新たに総合情報センターを発足させています。本センターの主要な役割は、図書を含むあらゆるメディアの情報収集・蓄積・加工・提供サービスに加えて、大学全体のネットワークシステム(RAINBOW)や学術情報システム(RUNNERS)、事務情報システム(RISING)などを統合的に運営し、ネットワーク時代の教育・研究に応える支援を行っていくことにあります。



学術情報部門の紹介

学術情報部門は、教育・研究に必要な学術情報（図書・雑誌・データベース等）の収集から提供・サポートまでトータル的なサービスをおこなっています。

図書・雑誌の所在



図書や雑誌の所在は、ネットワークを介してどこからでもいつでも検索することができます。また、学内の人であれば、インターネット経由で図書の購入希望や貸出予約、問合せなどもできます。

蔵書検索は、<http://www.ritsumei.ac.jp/www-lib/sogo/runners.htm>からご利用できます。

コア・データベース

「コア・データベース」は、各学部の教育・研究活動を支援していくために必要とされる基幹的な学術情報をネットワーク経由で提供する学術情報です。コア・データベースは大学創造活動と極めて密接に関連し、進路・就職支援にも役立つものを整備しています。このデータベースは、衣笠キャンパス、びわこ・くさつキャンパス、そして立命館アジア太平洋大学も含めた3キャンパスで共有される重要な学術資源であり、自由にインターネット経由で利用できます。

データベース名	概要
日経テレコン21	日本経済新聞等4紙を中心に新聞・雑誌記事検索をはじめ、企業・財務情報等を提供。
朝日新聞Digital News Archives	朝日新聞記事の全文データベースサービス。1984年以降の記事が検索できる。
DialogSelect	DIALOGから約300種のデータベースが厳選され、著名な学術雑誌(そのうち4,000点以上は全文情報)、世界的な新聞・ニュース情報を提供。

その他、「Elsevier Science Direct21」「LEXIS-NEXIS Xchange」「OCLC FirstSearch」「ProQuest」「Swets外国雑誌コンテンツデータベース」がご利用になれます。

詳しくは、<http://www.ritsumei.ac.jp/www-lib/sogo/dbsrv.htm>をご覧ください。

情報サービス

図書の閲覧・貸出サービスのほか、多くのサービスを提供していますのでご利用ください。

レファレンスサービス

所蔵調査・事項調査など学術情報に関わる調査を行います。各キャンパスのレファレンスカウンターのほか、インターネット経由でも受け付けています。

相互利用サービス

探している資料が図書館に無くても、他キャンパスの図書館または、学外の図書館から資料を取寄せたり、複写サービスを行います。なお、学外からの取寄せ・複写サービスは実費にて提供しています。

購入希望サービス

利用者の方からの図書の購入希望を受け付けています。各図書館窓口のほか、インターネット経由でご利用ください。

代行検索サービス

データベース等、検索が複雑なものについては、皆様に変わってスタッフが検索するサービスを受け付けています。詳しくは、各キャンパスのレファレンスカウンターにご相談ください。



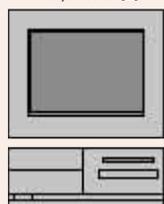
● 情報システム部門の紹介

情報システム部門では、大規模なネットワークシステム（RAINBOW）、学術情報システム（RUNNERS）、事務情報システム（RISING）の開発・運用・管理を行い、教育・研究の為の各種情報システム支援などをおこなっています。

端末台数

衣笠キャンパス

1,087台



教室

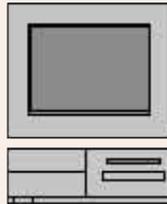
371台



オープンスペース

びわこ・くさつキャンパス

1,470台



教室

176台



オープンスペース

立命館アジア太平洋大学

838台



教室

92台



オープンスペース

「びわこ・くさつキャンパス」および「立命館アジア太平洋大学」では、教室に設置しているパソコンの一部を、授業時間外であればオープンスペースと同様の利用ができます。

情報システムサービス

コミュニケーションシステム

電子メール、WorldWideWeb、NetNews、などインターネットを利用した情報収集・発信などの支援をしています。

教育支援システム

授業支援システム、マルチメディア教材作成支援（メディアラボ）、視聴覚教材貸出サービス、その他情報教育施設・情報語学教育施設の支援、サテライト授業支援システムを運用・管理しています。

情報システム

学術情報システム（RUNNERS）・事務情報システム（RISING）の開発・運用・管理、データベース構築・検索システムの開発・支援をしています。

運用管理システム

ネットワーク監視、利用者情報システムの維持管理をしています。

利用者支援

RAINBOWの基本的利用の仕方などを理解できる講習会の開催や、RAINBOW-Staffによる日常的な利用者支援、Technical-Staffによる技術支援などを行っています。



詳しくは、<http://www.ritsumei.ac.jp/kic/kyokensys/rainbow.html>をご覧ください。

APUライブラリー紹介

立命館アジア太平洋大学ライブラリー開館——飛躍する国際化・情報化

いよいよ立命館アジア太平洋大学（以下「APU」という。）が開学しました。「自由・平和・ヒューマニズム」を基調とし、学生のほぼ半数にあたる留学生を迎え「アジア太平洋の未来創造」に貢献できる人材を育成するというAPU自体の意義とともに、立命館大学との連携と交流の強化を通じて学園全体の国際交流ネットワークの活性化と国際教育研究交流の進化をもたらすことが期待されます。

今回は、APUでの学習、教育研究の拠点のひとつ、APUライブラリーを紹介します。（衣笠情報サービス課）

アジア諸言語資料を積極的に収集

和書・洋書 蔵書比1：2

APUライブラリーはメディアセンター棟1・2階に位置し、マルチメディア型の学習、教育研究サポートをめざす「総合情報センター」です。

アジア太平洋地域や世界の多様性を前提にした人材の養成という目標と「日英2言語による教育」というAPUの方針とを反映し、出発時の蔵書は約30,000冊と比較的小規模ながら、和書・洋書比率が1：2であること、アジア諸言語の資料を積極的に収集していることが大きな特徴です。

また、APUへの支援をいただいている各界の皆さんから寄贈された「アドバイザリー・コミッティ ライブラリー」やアジア諸国の新聞を揃えていることなども特徴です。

APUライブラリーでは、今後も計画的に蔵書整備をすすめていきますが、これらの国際大学としてのユニークな資料は、APU・衣笠・BKCの3キャンパス間相互利用サービスを通じて、立命館全構成員の学習、教育研究に貢献することになります。

日英2言語が公用語

充実したマルチメディアルームや
情報セミナールームが学習の拠点に

APUはマルチカルチュラル（多文化）コミュニティです。APUライブラリーにおけるサービスも、各種インフォメーションも日英2言語です。

マルチメディアルームにはパソコンを60台（WindowsNTおよびMac）とAVブース（10台）を設置し、ライブラリー閉館後も深夜24時まで夜間開室しています。

特別閲覧室では、マイクロリーダーやCD-ROMデータベースなどを利用できます。

視覚障害を有する方を対象にした施設、対面朗読室も準備されています。

2階にはグループ閲覧室とともに、教員を対象とした10室の研究個室を備えています。また、パソコン25台を設置した情報セミナールームでは各種セミナー、RUNNERS・オンラインデータベース等情報検索の講習会など多様な企画を開催することができます。



マルチメディアルーム

メディアセンター

3キャンパスをRUNNERSが結ぶ 学術情報・資料共有のネットワーク



APUにおける学術情報サービスは、衣笠・BKCと同じRUNNERSによります。APUキャンパス内には約1,000台におよぶパソコンをはじめ、充実したネットワーク環境が整備され、学生に対する情報リテラシー教育も重要なカリキュラムのひとつとしています。この4月に新しくなったRUNNERSでは、3キャンパス間の相互利用が従来にも増して使いやすくなり「予約」や「取り寄せ」がキャンパス内だけでなく、研究室や自宅からも申し込めるようになりました。

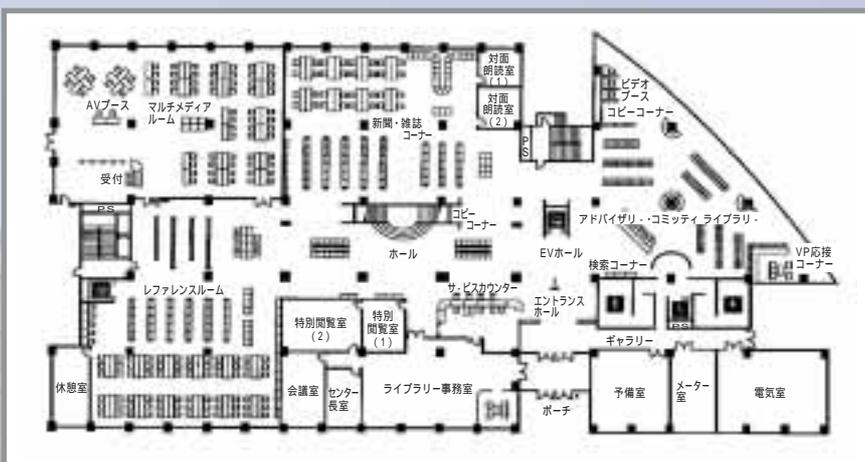
学内に保有する蔵書にとどまらず、コア・データベースの共有など、さまざまなかたちでのキャンパスを越えた「学術資料の共有」が大きくすすみます。APUでは、衣笠・BKCとともに学内外の情報システムを活用した質の高い学術情報サービスの展開をめざしています。

(アカデミックオフィス)

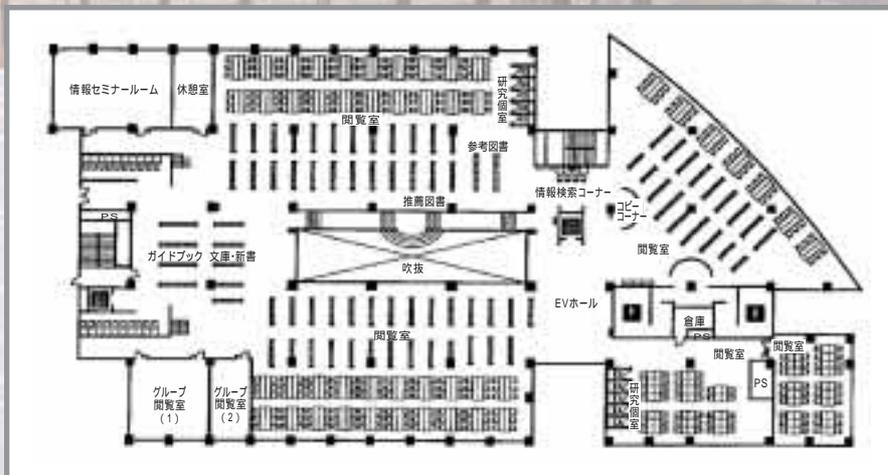
● APUライブラリ - 概要

総面積	5,704.64m ²
蔵書冊数	約30,000冊
閲覧座席数	619席
年間開館日数(予定)	331日

● 1F平面図



● 2F平面図

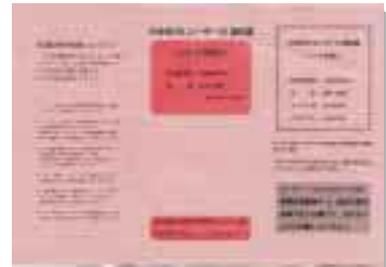


Welcome to RAINBOW

立命館大学には教育・研究活動を支援するため最先端のコンピュータネットワークシステム、立命館統合情報システム（通称RAINBOW = Ritsumeikan Academic Information Network Bridging Our World）があります。衣笠キャンパス、びわこ・くさつキャンパス合わせて4,000台以上のコンピュータをキャンパスLANで結び、インターネットにも高速回線で接続しています。RAINBOWの利用者は各種のネットワークサービス（WWW、電子メール、ネットニュース、蔵書検索、データベース検索など）を利用することができます。

1 ユーザーIDが必要です

ユーザーIDは全ての学生の方に「ユーザーID通知書」で情報教育の授業などで配布しています。これにはRAINBOWを使うための大切なパスワードも記載されています。銀行口座にたとえるとユーザーIDが口座番号、パスワードがキャッシュカードの暗証番号に相当します。人に見せたり、落とさないように慎重に管理してください。



ユーザーID通知書

2 RAINBOWを知るためには？

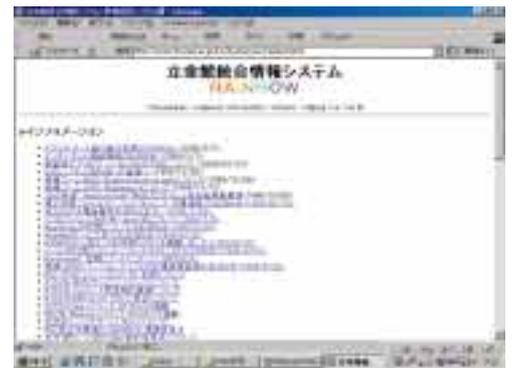
あなたが初めてRAINBOWを使うのなら、まずRAINBOW-GUIDE2000年版をお読みください。RAINBOWでどんなことができるのか、どのようにして使えばいいのか、使う上での注意事項は何か、など「RAINBOWのいろは」が解説されています。



RAINBOW-GUIDE2000

3 コンピュータを使ってみよう

7ページに自習目的で利用できるオープンルームを掲載しています。なお、コンピュータを使うためには上記のユーザーIDとパスワードが必要です。



RAINBOWのホームページでは最新情報（いろいろなお知らせやオープンルームの開室予定など）やソフトウェア設定マニュアルや、ソフトウェアのダウンロードができます。定期的に見るようにしましょう。
(<http://www.ritsumeikai.ac.jp/kic/kyokensys/rainbow.html>)

4 自宅からでもRAINBOWが利用できます

コンピュータと電話回線があれば、自宅からでもRAINBOWにアクセスできます。詳しくはRAINBOW GUIDEやRAINBOWのホームページを見るか、教育研究システム課窓口でご相談ください。

5 困った時は...

各オープンルームには学生スタッフ（RAINBOW STAFF）が常駐しています。コンピュータを使っていて、自分で調べてもわからないことがあれば積極的に相談してください。また、教育研究システム課の窓口では、RAINBOW STAFFによる利用相談に加え、各種申請の受け付け、マニュアルの配布も行っています。

教育研究システム課の場所

衣笠キャンパス	びわこ・くさつキャンパス
有心館1階	アクロスウィング2階

（受付時間はいずれも平日の9:00～21:30です）

衣笠キャンパス

KICmap



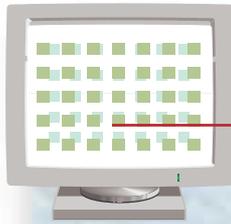
びわこ・くさつキャンパス

BKCmap

*は授業がない時にオープン利用できる
教室です



(教育研究システム課)



(立命館大学学術情報システム)

『RUNNERS』が新しくなりました!

2000年4月、立命館大学学術情報システム「RUNNERS」が生まれ変わりました。何が新しくなったのか、ご紹介します。

検索するには?

標準検索画面・詳細検索画面の2種類を用意しています。詳細検索画面では、タイトル・著者等の項目毎に検索することができます。また、**全文検索**による検索が可能になりより幅広く、きめ細やかな検索結果が得られるようになりました。

検索できるデータベースは?

蔵書データベース(立命館大学・アジア太平洋大学が所蔵している図書・雑誌等の目録所在情報データベース)・洋雑誌コンテンツデータベースに加えて、**新刊情報**(書店の新刊情報等)・**図書コンテンツ情報**(図書帯情報・目次情報等)が追加されました。どちらのデータベースも、探している本を見つける時の情報として、購入希望を申し込む際の情報源として、ぜひ活用してください。

その他にできる事は?

皆さん自身で蔵書検索画面から、**予約・取り寄せ**が可能です。また、今何冊借りているのか、予約・取り寄せをしていた資料が到着しているか等、**利用状況確認**ができるようになりました。



<標準検索画面>



<詳細検索画面>

なお、詳しい利用方法については、総合情報センターのホームページ等を参考にしてください。
<http://www.ritsumeai.ac.jp/kic/kyokensys/lib/index-j.html>

開館・開室時間

衣 笠

	平日	土曜日	日曜日	休館
図書館	9:00～21:30 試験期間中:8:40～21:50 休暇中:9:30～19:30	10:00～17:00	10:00～17:00	各月末作業日・祝日 8/13～16,12/29～1/3 その他臨時休業日
修学館 共同書庫 基礎文献資料室 共同閲覧室 人文系文献資料室	9:00～20:00	休館	休館	祝日・大学休業日 その他臨時休業日 *人文系文献資料室のみ書庫整備作業 の為、毎月15日(原則)休室 (休業日の場合翌日)
RAINBOW オープンパソコンルーム	9:00～18:00 休暇中:9:00～17:00	閉室	閉室	祝日・大学休業日・その他臨時休業日

文学部以外の学部学生が人文系文献資料室を利用希望の場合は、図書館、メディアセンター、メディアライブラリー各カウンターで利用申し込みをしてください。
図書館オープンパソコンルームは図書館の開館時間どおり。

BKC

	平日	土曜日	日曜日	休館
メディアセンター	9:00～20:00 休暇中:9:30～19:30	10:00～17:00	13:00～17:00 休暇中:休館	各月末作業日・祝日・その他臨時休業日 4/29～5/5, 8/10～17, 12/26～1/6
メディアライブラリー	9:00～21:30 休暇中:9:30～19:30	10:00～17:00	13:00～17:00 休暇中:休館	各月末作業日・祝日・その他臨時休業日 4/29～5/5, 8/10～17, 12/26～1/6
RAINBOW オープン施設	9:00～20:00 休暇中:別途掲示参照	9:00～15:00	閉室	祝日・大学休業日・その他臨時休業日

メディアセンター、メディアライブラリーのマルチメディアルームはそれぞれの開館時間どおり。

*衣笠・BKC各キャンパスの詳しい開館・開室時間は、掲示板や総合情報センターのホームページ等で確認してください。